

はたらく No.15

No.15
2022.January

障害のある人の就労を応援する

特集 障害者雇用の取組紹介

就労支援機関と連携した障害者雇用
株式会社 パンドラファームグループ

生活支援事例紹介

自立と支援のバランスでやりがいをもって働く
ロイヤルホームセンター株式会社

障害者雇用に関する各種情報

障害者政策推進トップフォーラムを開催

障害者雇用安定助成金が変わりました

奈良県・奈良労働局
(障害者施設で作成しました)

【写真】(株)パンドラファームグループで働く山田さん

障害者就労支援機関

公共職業安定所

ハローワーク奈良	〒630-8113 奈良市法蓮町 387(奈良第3地方合同庁舎内)	TEL 0742-36-1601 FAX 0742-36-1608
ハローワーク大和高田	〒635-8585 大和高田市池田 574-6	TEL 0745-52-5801 FAX 0745-53-4181
ハローワーク桜井	〒633-0007 桜井市外山 285-4-5	TEL 0744-45-0112 FAX 0744-45-3990
ハローワーク下市	〒638-0041 吉野郡下市町下市 2772-1	TEL 0747-52-3867 FAX 0747-52-0406
ハローワーク大和郡山	〒639-1161 大和郡山市観音寺町 168-1	TEL 0743-52-4355 FAX 0743-55-0670

障害者就業・生活支援センター

なら障害者就業・生活支援センター コンパス	〒630-8441 奈良市神殿町 656-4(2階)	TEL 0742-93-7535 FAX 0742-93-7537
なら東和障害者就業・生活支援センター たいよう	〒633-0091 桜井市桜井 232 ヤガビル 3階 302号室	TEL 0744-43-4404 FAX 0744-43-4404
なら西和障害者就業・生活支援センター ライク	〒639-1134 大和郡山市柳 2-23-2	TEL 0743-85-7702 FAX 0743-85-7703
なら中和障害者就業・生活支援センター ブリッジ	〒634-0812 橿原市今井町 2-9-19 今井長屋 1	TEL 0744-23-7176 FAX 0744-23-7181
なら南和障害者就業・生活支援センター ハロー Job	〒638-0821 吉野郡大淀町下湊 158-9	TEL 0747-54-5511 FAX 0747-54-5501

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部

奈良障害者職業センター

奈良障害者職業センター	〒630-8014 奈良市四条大路 4-2-4	TEL 0742-34-5335 FAX 0742-34-1899
-------------	----------------------------	--------------------------------------

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

奈良支部	〒634-0033 橿原市城殿町 433	TEL 0744-22-5232 FAX 0744-22-5234
------	-------------------------	--------------------------------------

発行元 奈良県福祉医療部障害福祉課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL 0742-27-8514 FAX 0742-22-1814

奈良労働局職業安定部職業対策課
〒630-8570 奈良市法蓮町387番地
奈良第3地方合同庁舎2階
TEL 0742-32-0209 FAX 0742-32-0225

作成 社会福祉法人ぶろぼの
〒630-8115 奈良市大宮町3丁目5-39 第3やまと建設ビル 302号
TEL/FAX 0742-81-7032

令和4年1月発行



(株)パンドラファームグループ代表取締役 和田宗隆さん
「農業は幅の広い仕事なので、ひとつの作業がご本人にとって適していない場合は、別の作業に配置換えすることができます。」

和田宗隆さん「農業は幅の広い仕事なので、ひとつの作業がご本人にとって適していない場合は、別の作業に配置換えすることができます。」

和田宗隆さん「農業は幅の広い仕事なので、ひとつの作業がご本人にとって適していない場合は、別の作業に配置換えすることができます。」

ながるとい意味合いでの「産直」が始まりました。また、全国各地で生活協同組合による消費運動（生協運動）が急激に成長していった時期でもありました。

に大きいこと等が潜在的生産課題としてあります。特に梅の豊凶による生産量の差は激しく、価格もそれに連動しています。

ラファームグループという新しい機能を持った会社を設立しました。生産基準を統一し、それぞれの生産団体から業務を請け負う会社、つまり青果事業のみならず加工も請け負った事業体です。



主力商品の梅の加工製造。現在400名の生産農家と関係を構築されています。

株式会社 パンドラファームグループ

Interview

障害者就業・生活支援センターと 企業在籍型ジョブコーチで つながる農福連携



(株)パンドラファームグループの加工製造工場働く障害のある社員(手前)

柿の生産高全国1位(市町村)を誇る奈良県五條市に柿や梅をはじめ各種農産物の生産から加工・販売までを行う7つの生産団体からなる(株)パンドラファームグループがあります。同社の障害者雇用と農福連携の取組について、代表取締役の和田宗隆さんと、同社で勤務されている企業在籍型ジョブコーチの上野由香さんにお話を伺いました。

地域で共同関係

和田宗隆さん「国内の農産物は市場出荷が主流でしたが、1980年代後半から90年代にかけて、産地直送の意味ではなく、生産者と消費者が直接つ



農産物の生産、加工、販売を行う(株)パンドラファームグループ

支援機関とつながる

和田宗隆さん「当初の障害者雇用は手探りで進めていきましたが、障害者雇用にかかわる専門の人がいないので障害のある方との接点の持ち方が分かりませんでした。何かから話をすれば良いかも分からないため、採用をお断りすることもありました。また、障害者手帳を持っていないけれど、働く場を作ってほしいという声を周囲から聞いていた頃、隣接する橋本市にある若者サポートステーションのかわ(以下、サポステ)に勤めていた上野由香さんを弊社で採用することにしました。」

上野由香さん「前職のサポステでは、関係機関との関係づくりに取り組んでいましたが、予算の削減により定員が削減されることになりました。」

またまた農業体験でお世話になった(株)パンドラファームグループで障害者雇用を担当する人を探しているという情報が入りましたので、採用面接を受けることにしました。そこで、農福連携に力を入れるとともに、障害者雇用を担当する役目を担うことになりました。」

ジョブコーチ（職場適応援助者）とは

障害者の職場適応に課題がある場合に、障害特性を踏まえた専門的な支援を行い、障害者の職場適応を図ることを目的としています。ジョブコーチの資格を得るためには、職場適応援助者養成研修を受講する必要があります。地域障害者職業センターに配置する配置型、障害者の就労支援を行う社会福祉法人等に雇用される訪問型、障害者を雇用する企業に雇用される企業在籍型があります。訪問型と企業在籍型には事業主に助成金が支給されます。

問い合わせ先

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良障害者職業センター
TEL 0742-34-5335 FAX 0742-34-1899



主力商品でもある梅干しの加工工場。グループの生産者が収穫した梅を梅干しに加工し、販売しています。



職場実習では加工の仕事を経験しましたが、作業台の高さが合わなかったため、採用後は出荷の仕事で勤務されています。



企業在籍型ジョブコーチを兼務する上野由香さん「日々の困り事を同じ会社で働いている私だったら話しやすい。普段の会話の中でタイミング良く適切な助言ができます。」

ことは大変価値のあることと考えていました。法定雇用率が定められていることは知っていましたが、あまりそのことを意識してはいませんでした。最初に弊社に来てくれた障害のある方が職場に定着してくれただけが良かったと思っています。上野：弊社に入社してからは、現に上手くいっているところにわざわざ入る必要はないので、まずは支援機関とのつながりを作ることから始めました。

採用の流れを構築

地域障害者就業・生活支援センター（以下、支援センター）に「弊社の障害者雇用を担当することになりました。一度見学にお越しください。」と電話をかけていきました。大抵の支援センターは、企業側からこのような電話が入ると「それではお伺いします。」と即答されます。上野：弊社の障害者雇用は、①見学に来る②職場体験する③相談するをひとつの流れにしています。職場体験をすることで、障害のある方にとっても、受け入れる側にとっても心理的ハードルが低くなり、お互いの気持ち安定すると思っています。

和田：周囲の従業員の理解や雰囲気も大事であると考えています。上野：最初のハードルを下げておくために、見学や実習を通じて支援センターの担当者や相談する機会を大切にしています。例えば、精神の障害のある方の毎日の体調を数値化して、早めのサインを見逃さないようにしています。支援センターからのs o sも大事にしています。私ひとりですべて解決できるとは思っていません。

ジョブコーチ資格を取得

よりたくさんの方の困りごとを解決し合うことで最良の解決策を見出すことができるのではないのでしょうか。同じ会社の従業員であればこそ、上野にだったら話せるということもあります。意外と会社の手洗い場は、デリケートな話ができる場所でもあります。

着しています。現在、コロナ禍にあるために、見学や実習の受け入れは抑制されていますが、内部に目を向けることができる期間になると前向きにとらえています。上野：奈良障害者職業センターの方が来られた時に「上野さんが今やっておられる仕事は、まさしくジョブコーチの仕事なので企業在籍型のジョブコーチの資格を取ってはどうですか？」と助言してくださいました。

作業現場にも出向いていくことで現場の従業員から困り事など職場の生の話を聞くことができます。場合によっては問題が起きる前に調整ができることもあります。採用するにあたっては、この方だったら大丈夫と従業員から言ってもらえた方は定

企業に籍を置いたジョブコーチであれば、従業員と近い位置で話ができる、外部から入るジョブコーチではそういう訳にはいかないです。青信号から黄色信号がともる前に悩んでいる従業員を早め早めに察知することで、専門性を生かした時宜を得た支援ができる大変有効な制度であると思いました。早速、社長の許可を得て、4日間の研修を受けることになりました。

農福連携と障害者雇用

和田：農業と福祉が連携するという簡単な話に思いますが、ひとつの軸みないなものはなかなか作れないと思います。1年間の仕事を切り出して、仕事の内容を具体的に分化し、「この仕事の部分はこの人にやってもらえる。」と言える内容は何なのか、具体的なものにしていきたいと考えています。近年、五條市内でもベトナムやミャンマーなどアジア諸国から技能実習生が増えてきています。彼らは3年間の実習期間を終えれば自国に帰られ、次の新しい人が入ってくるという繰り返しの繰り返しになります。コロナ

禍において、海外からの労働力を確保することが厳しくなる中、障害のある人が10年20年と農業の分野で働き続けてくれることの大切さが重みを増します。少子高齢化により農業の担い手不足が現実となってきています。弊社には、できること・できないことがあります。その人に合った働き方ができ、長く同じ職場で働き続けることができる雇用を目指しています。◆ ◆ ◆ 農産加工にチャレンジするパンダラの箱を開けるといふ社長の思いを熱く語ってくださいました。

株式会社パンドラファームグループ

農業生産法人、(有)王隠堂農園、(有)大紀コープファーム、(株)美吉野農園、(有)御浜天地、(有)農悠舎、(株)オルト、(株)ポタジェ

五條市野原中4丁目5-27
農業事業部 TEL 0747-25-3725
加工事業部 TEL 0747-26-2288

障害のある従業員：7名
(全従業員115名)

県内初の「もにす」に認定

企業と障害者が、明るい未来や社会の実現に向けて「ともにすむ」という思いをこめて名付けられた制度で、厚生労働大臣が障害者の雇用の促進や安定に関する取り組みなどの優良な中小企業を認定する制度です。同社は、奈良県で最初に認定された企業です。



店長の舛井文崇さん(左)と中田滋一さん(右)。店長の舛井さんは、「各自ができることをやり、互いに助け合う」という方針。中田さんへも同じ視線を注がれます。中田さんは、時には落ち込むことがあるようですが、常に前向きに仕事に取り組む姿が印象的でした。

勤務先 ロイヤルホームセンター押熊

奈良市押熊町1051-1 TEL:0742-51-7011



お客様から「ありがとう」の言葉を頂いたときが嬉しくて、仕事のやりがいを感じる時ですと作業の手を休めることなく話してくださいました。



カートの整理作業をしつつも、周囲のお客様に気配りをされている様子が伺えました。

学校卒業後、初めて勤めた工場を退職した後は、商業施設(ショッピングカート整理)に就職しましたが、母親が認知症になり介護のために退職。その後、なら障害者就業・生活支援センターコンパス(以下、コンパス)に登録され、支援が開始されました。就労継続支援を利用して小売店に就職しましたが、契約社員として期間満了により退社。その後、現在勤めているロイヤルホームセンター押熊に再就職することになりました。

在、自宅で一人暮らしをされています。お母様は、いずれは一人暮らしができるようにと、掃除や料理の仕方など生活に必要なことを厳しく教えてくださったそうです。「包丁の置き方の向きが違っていたり、汚くしたりしていると厳しく叱られたけれど優しい母親です。」と母への感謝の思いを語ってくれました。コロナ禍が広がり高齢者施設での面会が難しくなるまでは、毎日、お母様を見舞うことが生活の一部になっていたとのこと。

中田さんは、コロナ禍の中、電車などの公共交通機関を使った通勤に不安を感じていましたが、自ら希望した自家用車による通勤を会社に認めてもらいマイカーで通勤されています。

仕事は楽しい！

店長の舛井さんは、「できることをできる人がやり、できないことは

生活支援事例紹介

自立と支援のバランスでやりがいをもって働く

障害のある人が企業等の職場で働く場合、職場の上司や同僚などの配慮や理解に併せて様々な支援が重要であることを本誌では紹介してきました。一方で障害のある人が、職場でやりがいをもって働き続けるためには、生活が安定していることも重要となります。そこで、今回は障害のある人の生活面に焦点をあて、どのような支援が就労している障害のある人の生活を支えているのかを紹介します。

仕事をしながら一人で暮らす

奈良市にあるロイヤルホームセンター押熊は、エントランスにガーデニング関係の広いゾーンがあり、道を挟んだ向かい側が駐車場となっています。その駐車場の一角にショッピングカート置き場があります。ホームセンターのお客様にとって重要な役割を担うショッピングカートの整理が、中田滋一さん(64歳)の仕事です。

2018年11月から、同店で働き始めました。カートの回収や整理作業の他、駐車場やトイレの清掃、ショッピングカートの手入れなどもされています。

中田さんは、3歳の頃に聴覚障害があることがわかり、また軽度の知的障害も重複しています。補聴器をつけて公立の小中学校から私立の高校を卒業した後、工場に就職されました。周りの人に少し大きな声ではっきりと話してもらうことができ



勤務中の中田さん

れば会話には問題はなく、小学生時代に受けた訓練の成果で発語も生活に支障なくできるようになったそうです。「小学生の頃は補聴器をつけていることでいじめられました。」と当時、悔しかった思いを振り返ります。中田さんの言葉から悔しさを跳ね返す強い意志を感じさせてくれる

ます。今回の取材では、初対面の私達にも積極的な姿勢で対応してくれました。

中田さんは、奈良市のご出身で、「両親と一緒に暮らしてこられました。その後、数年前にお父様が他界され、その後、ご高齢になったお母様は高齢者施設に入所することになり、現



中田さんは自炊することはできますが、栄養のバランスを考えて、ヘルパーさんが一品追加して作ってもらうことがあります。



中田さんの作ったきつねうどんと、ヘルパーさんに作ってもらった好物の回鍋肉

「カートから車に荷物を運ぶのは大変ですからお手伝いしています。お客様から『暑いのに頑張っているね、ありがとう。』とか、子どもさんが『おっちゃん頑張ってるなあ!』

中田さんがヘルパーさんの訪問日を確認すると、訪問日を間違っていたということがあります。支援する側のきめ細かな対応が必要になることがあります。

「カートから車に荷物を運ぶのは大変ですからお手伝いしています。お客様から『暑いのに頑張っているね、ありがとう。』とか、子どもさんが『おっちゃん頑張ってるなあ!』

中田さんの生活面を支援している機関はコンパスの他に、相談支援センターこすもす(以下こすもす)、社会福祉協議会、市役所などがあります。こすもすは、生活全般にわたる相談ごとの支援(随時)や、週1回の介護ヘルパー派遣をしています。

「カートから車に荷物を運ぶのは大変ですからお手伝いしています。お客様から『暑いのに頑張っているね、ありがとう。』とか、子どもさんが『おっちゃん頑張ってるなあ!』

中田さんの生活面を支援している機関はコンパスの他に、相談支援センターこすもす(以下こすもす)、社会福祉協議会、市役所などがあります。こすもすは、生活全般にわたる相談ごとの支援(随時)や、週1回の介護ヘルパー派遣をしています。

オフタイムの中田さん

勤務中は、定期的なミーティングや職場のコミュニケーションを通じて支援が行われていますが、中田さんは、どのようなオフタイムを送っているのでしょうか。



通勤には自家用車を利用されています。

Table with 2 columns: 中田さんを支援している機関 and 支援内容. Rows include: 仕事について(なら障害者就業・生活支援センターコンパス), 生活について(相談支援センターこすもす), ヘルパー(居宅介護), 金銭について(奈良市社会福祉協議会), 全般的に(奈良市役所).



乾いた洗濯物も自身で畳んで収納しています。



自身で洗濯してベランダで干しています。



阪神タイガースグッズに囲まれた中田さん

阪神タイガースの大ファン

中田さんのご自宅には、阪神タイガースグッズが一杯。職場の休憩時間に、同僚とタイガース愛を熱く語ったり、キャンプ地まで応援に行ったりするなど、熱烈なファンのひとりです。

達もいるこのことで、SNSなどを利用してコミュニケーションを深め、毎日をわくわくさせているそうです。自立した生活ができる中田さんは、日常生活や仕事にかかわる様々なことを支援者に相談しながら自分の意思で決めて行動されています。自己決定と支援が上手くかみ合っていることは、中田さんの働きがいにつながっています。



「奈良県障害者政策推進トップフォーラム」意見交換

奈良県 障害者政策推進 トップフォーラム

障害のある人が誇りをもって人生を歩むことができ、誰もが社会の一員として包み込まれお互いに支え合う地域社会の実現を目指し、県内各界のトップが障害者の課題を共有し、障害者政策を総合的に推進するために11回目となる「奈良県障害者政策推進トップフォーラム」を令和3年8月24日(火)に奈良ロイヤルホテルにて開催しました。

障害者政策推進会議 ■意見交換テーマ

「障害のある人が、就労による自立した生活を送るため」及び「今後の障害のある人の雇用・支援のあり方」の2つのテーマに基づいた意見交換を行いました。

現状と課題

障害のある人が、就労による自立した生活を送るため

●障害者就業・生活支援センターが、支援機関との連携を図りながら、体調管理、余暇の過ごし方、金銭管理など就労だけでなく生活面での支援を行っています。

●グループホーム(障害者総合支援法による共同生活援助…入浴、排泄または食事の介護、その他の日常生活の援助)や、ホームヘルプサービスを活用しながら賃貸住宅等にて自立した生活を送っているケースも多々あります。

●雇用主と支援機関が連携し、ライフステージを通じた切れ目のない支援の実現が課題です。

今後の障害のある人の雇用・支援のあり方

●奈良県の障害者雇用率は、令和元年度に引き続き、全国1位を維持しています(令和2年2.83%)。

●県では職場実習を通して、障害のある人の適性やニーズと企業側のニーズの効果的なマッチングに取り組んでいます。

●就職を希望する障害者に対して、ハローワークと支援機関が連携し、就職の前段階から就職後の職場定着まで一貫したチーム支援を実施しています。

●職場定着を図るため、就職後、就労連携コーディネーター(県障害福祉課に在籍)やハローワーク職員が職場を訪問し、何か問題があれば障害者就業・生活支援センターに支援を引き継いでいます。

出席者からのご意見

●障害のある人の一生を支えるという視点が大切で、障害のある人の生活全体を支えるためには、多様な働き方への対応が重要です。

●障害のある人の立場による視点を取り入れ、誰もが働きやすく、働きがいのある職場づくりを目指していきたいです。

●障害のある方と接する機会が増えることが障害の理解につながると思っています。

●職場に定着する前に本人や職場が疲弊してしまうことがあります。障害の理解を深めるなど十分な準備を行い、外部の支援機関や行政などからの支援を受けることも必要です。

●コロナ禍の中、在宅勤務も障害のある方の働き方のひとつの選択肢でもあり、在宅で仕事ができる仕組みをつくっていくことも必要です。

●実際に企業等で働いている障害のある方同士の交流の場や意見交換の場も必要ではないでしょうか。仕事以外の生活に彩りをつける余暇活動の充実も必要です。

荒井知事コメント



●県庁内でも働き方改革を進めており、障害のある人の雇用も多様な働き方があると考えています。

●学校にいる間は手厚い支援を受けていますが、卒業すると周囲に寄り添う人が少なくなっていくと思います。学校と生活・社会の接続について課題があると思っています。

●全ての困っている人を対象とした福祉の奈良モデルを体系化していきたいと考えています。

《次第》

(1) 表彰式等

障害者雇用優良事業所等 知事表彰
障害者はたらく応援団なら 新規登録証交付

(2) 意見交換

(3) 講演
演題: 障害者雇用に取り組む企業への支援
講師: (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良障害者職業センター 所長 岡野真理 氏

●法定雇用率2.2%を達成した企業の割合は、令和2年は62.5%(前年59.8%)となり全国平均の48.6%を上回るものの、4割近くの企業が法定雇用率に満たない状況でもあり、さらに多くの企業の取組が必要です。
(注) 法定雇用率は、令和3年3月1日より2.3%に改定されています。

障害者雇用に取り組む企業への支援



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良支部
奈良障害者職業センター 所長 岡野 真理 (おかの まり) 氏

※令和3年度の奈良県障害者政策推進トップフォーラムにて講演いただきました。

障害のある人が職場で安心して働き続けることができる職場環境づくりや就労による自立した生活を送るため、企業在籍型ジョブコーチ（職場適応援助者）による支援など、障害のある人の職業生活を支える仕組みや支援について、現場に即した事例等を紹介していただきました。

奈良障害者職業センターによる支援

社員研修の企画・実施への助言・協力

- 社内理解の促進のための社内研修への助言や啓発資料の提供を行います。

障害者雇用に関する社員研修

- 障害者職業センターのカウンセラーが事業所を訪問し、社員研修を行います。

雇用管理サポート講座

- 事業所同士で意見交換等を行う機会を設け、社内での具体的な取組を支援します。

職務の設定

- 企業内で職務を探しても見つからない場合は新たな職務を創り出します。
(考え方1)
・清掃などの業務請負、派遣社員により対応している業務などを直接雇用の障害者の専任の仕事とする。
- 各社員が行っている業務の中から定型的な作業（コピー、資料の封入など）を切り出し、職務を創り出す。
(考え方2)

ジョブコーチ(職場適応援助者)による支援

- 円滑な職場適応を図るため、障害者及び事業主に対して障害特性を踏まえた直接的、専門的な支援を実施します。
- 集中支援：職場適応上の課題を分析し、集中的に改善を図ります。
- 移行支援：徐々にジョブコーチの介入を減らし、支援のノウハウを職場の方へ移行していきます。
- フォローアップ：支援の中で構築した体制が維持できているかなどを確認し、助言を行います。



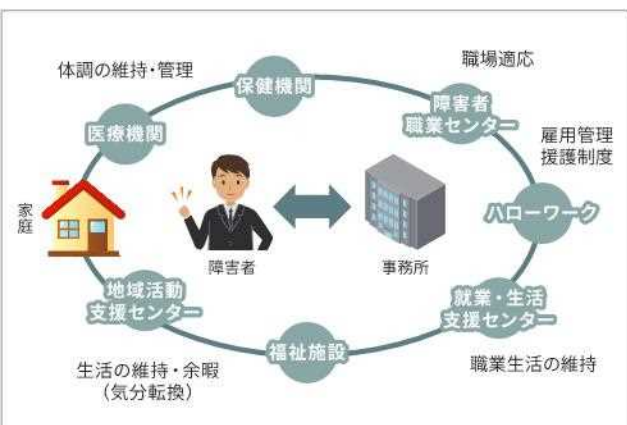
職場定着のポイント

- 受入部署の障害者理解を促進し、不安を解消する。
- 障害特性に応じた雇用管理ノウハウを蓄積する。
- 能力を発揮しやすい職務を設定し、職場環境を整える。

雇用管理ノウハウの蓄積

- ハローワークや障害者就業・生活支援センターなど外部機関が実施する企業向けセミナーを活用する中で、自社の雇用管理ノウハウの向上を図っていきます。
- 企業在籍型職場適応援助者、障害者職業生活相談員などの専門者を配置し、雇用管理ノウハウを蓄積することで、早期に課題を把握し、効果的な対応につなげていきます。

地域ネットワークによるサポート



(参考)事業所向けのマニュアル・事例集、雇用事例等

- 障害者雇用に関する問題点の解消のためのノウハウや具体的な事例をまとめたマニュアル・動画・事例など
<http://www.jeed.go.jp/disability/data/handbook/index.html>
- 雇用事例については・・・
障害者雇用事例リファレンスサービス
<http://www.ref.jeed.go.jp>

令和3年度 奈良県障害者雇用優良事業所等 知事表彰

奈良県では、障害のある人を積極的に雇用した事業所、障害者雇用に著しく貢献した団体又は個人及び職業自立について成果の著しい障害のある人に対して努力をたたえとともに、県民に周知し障害のある人の雇用促進と職業の安定に資するために知事表彰を行っています。

知事表彰受賞 第一化工株式会社

《事業所紹介》

昭和31年(1956年)に創業し、現在では、食品、化粧品、トイレタリーなど生活関連を中心にプラスチック製の容器を生産されています。平成26年度に「障害者はたらく応援団なら」に登録いただき、毎年、県内特別支援学校の生徒の職場実習を積極的に受け入れ、現在では、4名の障害のある従業員が勤務されています。



令和3年度 障害者はたらく応援団なら 新規登録証交付

「障害者はたらく応援団なら」は、奈良県と奈良労働局が締結している雇用対策協定の取組のひとつとして、障害者雇用の支援を強化するために、平成26年2月に創設し、県と奈良労働局が共同で運営しています。令和3年度、以下の2社が新規に登録され、現在では55社に登録いただいています。

株式会社パンドラファームグループ

《事業所紹介》

平成8年(1996年)に五條市に設立され、西吉野地域の柿、梅生産者や県内の野菜生産者が参加した生産団体の青果販売及び加工品製造、販売の受託事業を行い、農業の6次産業化を推進されています。地元の主力生産物である柿、梅の青果販売はもとより、それらを原料とした、あんぼ柿、干し柿、梅干し、梅ジュース等は代表的な加工品となっています。

従業員115名のうち7名の障害のある従業員が農作業や農産物加工に従事しています。障害のある人の職場実習を積極的に受け入れ、障害者就業・生活支援センターとの連携による丁寧な障害者就労支援に取り組まれています。



株式会社王将フードサービス

《事業所紹介》

昭和42年(1967年)に京都四条大宮に王将1号店を開業して以来、現在では全国に730店舗以上を展開する国内最大手の中華料理レストランチェーンです。株式会社王将フードサービスが出資する特例子会社(王将ハートフル2017年に設立)で働く障害のある従業員27名が、餃子に使われるキャベツ、ニンニク等の加工のすべてを担っています。

また、奈良県内にある15店舗のうち、大和新店、橿原神宮店、奈良広陵店等で計7名の障害のある従業員が働いており、各店舗をつなぐ指導員を配置するなど、就職後の定着に向けた指導・支援を行っています。



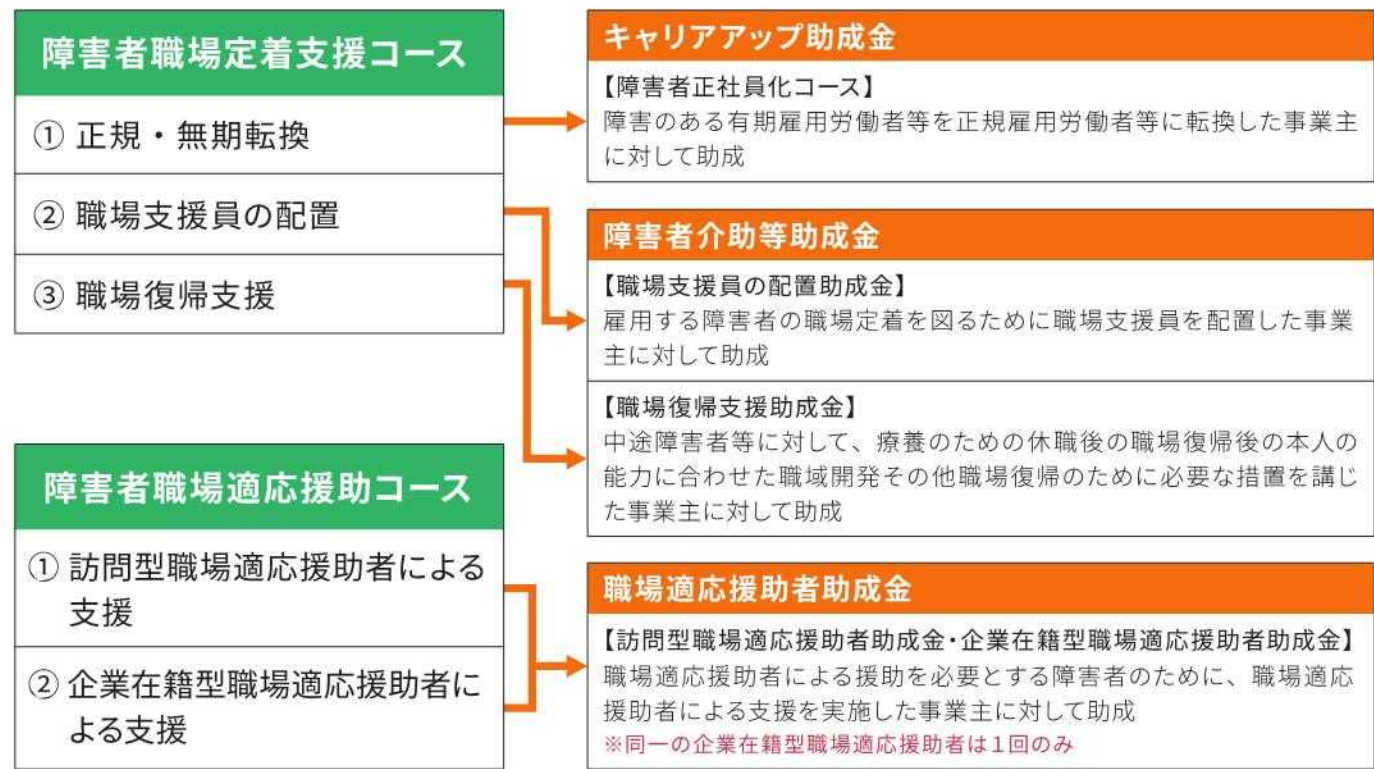
令和3年度以降 「障害者雇用安定助成金」が変わりました！

「障害者雇用安定助成金(障害者職場定着支援コース・障害者職場適応援助コース)」は、雇用する障害者の職場定着のための措置を行う事業主や、職場適応援助者による障害者の職場適応の援助を行う事業主に対して、経費や賃金の一部を助成する制度です。

令和3年4月から、障害者雇用安定助成金の両コースについて、以下の通り変更となりました。また、一部の助成金について申請先が変更になっておりますので、ご注意ください。

主な変更点のご案内

1 助成金の整理・統廃合



2 一部助成金の申請先変更

「障害者介助等助成金」と「職場適応援助者助成金」の申請先は
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構※になりました。

※(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構奈良県支部 高齢・障害者業務課 TEL0744-22-5232

なお、令和3年3月までに労働局またはハローワークに提出された職場定着支援計画に基づく措置(障害者職場定着支援コース)、令和3年3月までに地域障害者職業センターが作成または承認した支援計画に基づく職場適応援助(障害者職場適応援助コース)については、障害者雇用安定助成金として令和3年4月以降も引き続き労働局またはハローワークで支給審査等を行っています。

詳しくは奈良労働局、ハローワークへお問い合わせください。

障害者はたらく応援団なら

奈良県と奈良労働局が共同で運営する「障害者はたらく応援団なら」は、意見交換会の開催、職場実習の実施、就労支援セミナーの開催等、官民が一体となって一般企業等への障害者就労を支援する取組を行っています。

登録企業・団体等の皆様にご協力をお願いしている3つの応援

職場実習拡大への応援

職場実習先の提供

- 職場実習の積極的な受入等
- 障害者雇用ノウハウの提供

障害者理解への応援

各種取組の実施

- 障害者雇用に向けた周知・啓発
- まほろば「あいサポート運動」への参加、実施

働き続けるための応援

職場定着への支援

- 支援機関と連携した職場定着支援
- 個別ケースへの助言

県内の登録企業一覧 ※奈良県内で雇用保険の加入手続きを行っている事業所

■ 製造業	ケイミー(株)奈良テクノセンター(外壁材製造) (株)ジェイテクト 奈良工場(自動車部品製造) 奈良積水(株)(積水ブランドのユニットバス部品の製造) セキスイハイム工業(株)近畿事業所(住宅製造) GMB(株)(自動車部品製造) 第一化工(株)(各種プラスチック製品の製造) 天龍化学工業(株)(合成樹脂製品の製造) シンワ精機(株)(機械部品製造) 光洋機械工業(株)結崎工場(自動車部品製造) 福西メリヤス(株)(靴下製造)	■ 医療・福祉業	(福)万葉福祉会 万葉苑(特別養護老人ホーム) (福)萌(障害福祉サービス事業) (福)ぶろぼの(障害福祉サービス事業) ヒューマンヘリテージ(株)(各種介護サービス等) (福)三寿福祉会(各種介護サービス等) (株)ハートフルコープよしの(障害福祉サービス事業) (福)仁南会(各種介護サービス等) (医)清和会(各種介護サービス等) (福)奈良市和楽園(各種介護サービス等)
■ 製造販売業	佐藤薬品工業(株)(医療品製造販売) タビオ奈良(株)(靴下卸・販売) ラック産業(株)(繊維製品卸・販売) (株)呉竹(墨、書道、筆記用具等の製造・販売)	■ 農産物加工業	(株)ハートフルコープなら(農産物の加工:ならコープ特例子会社)
■ 金融業	奈良中央信用金庫(金融機関) (株)南都銀行(金融機関)	■ 酪農業	植村牧場(株)(酪農、乳製品製造・販売)
■ 旅客運送業	奈良交通(株)(旅客自動車運送)	■ 物品リース業	小山(株)(寝具等リース・販売)
■ 宿泊業	(株)奈良ホテル(宿泊施設) (株)マイステイズ・ホテル・マネジメント【奈良ロイヤルホテル】(宿泊施設) (株)ホテルマネジメント【ホテル日航奈良】(宿泊施設)	■ ビルメンテナンス業	アスカ美装(株)(総合的ビルメンテナンス業務) (株)KBS(総合的ビルメンテナンス業務) (株)シティサービス(総合的ビルメンテナンス業務)
■ 小売業	(株)いそかわ(スーパーマーケット) 市民生活協同組合ならコープ(共同購入販売)	■ 農業	(株)バンドラファームグループ(農業生産・加工・販売)
■ 飲食サービス業	(株)アドバンス(日本マクドナルド株式会社フランチャイジー)	■ その他事業	(株)CWS(個配物流システム業務等) なんとチャレンジド(株)(対事業所サービス業:南都銀行特例子会社)
■ 印刷業	(株)アイブリコム(各種紙媒体の制作・印刷)		
■ 医療・福祉業	ウェルコンサル(株)(各種介護サービス等) (福)恩賜財団済生会中和病院(病院・老人保健施設) (福)うねび会(各種介護サービス等) (福)共同福祉会(各種介護サービス等) (福)清光会(各種介護サービス等) (福)奈良市社会福祉協議会(介護保険等社会福祉に関する事業)		

県外の登録企業一覧 ※奈良県外で雇用保険の加入手続きを行っている事業所

■ 小売業	イオンリテール(株)(総合小売) (株)エーコープ近畿(生鮮食品を中心としたスーパーマーケット) (株)近商ストア(総合スーパーマーケット)	■ 製造販売業	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株)大阪支社(複写機などの各種情報機器販売)
■ 運輸業	ヤマト運輸(株)(宅配便等)	■ 飲食サービス業	スターバックス コーヒー ジャパン(株)(コーヒー及び関連製品の販売) (株)王将フードサービス(食品製造・販売)

令和3年12月現在 計55社(下線は令和3年8月登録)